

(科目コード : 7000820145KK)

【改訂】第15版(2017-02-09)

【科目】中国語

【科目分類】一般科目 【選択・必修の別】特別設定科 【学期・単位数】前期・2単位

【対象学科・専攻】物質 5年

【担当教員】桑名 潔江

【授業目標】

中国語の基礎知識(発音、文法)を習得することができる。

初級程度の会話を身につけることができる。

教科書の表現や構文を使って、基礎的な中国語のコミュニケーションができる。

中国語の単語の発音、基礎会話等を、教科書本文の朗読CDを聞きながら自らも発音できるようにする。

【教育方針・授業概要】

本科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。

本授業は学生個人々の学習活動に重点を置く。

・発音、基本文法についてテキスト中心に解説。

・会話の基本表現を学ぶ。

・グループ分けて、学生同士の間で中国語の日常会話の練習。

・テキストに関連した中国の生活・習慣・文化について解説。

【教科書・教材・参考書等】

教科書：しゃべっていいとも中国語トータル版：陳 淑梅、劉 光赤 : 朝日出版社 : 978-4-255-45238-8 c1087

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

講義形式であるが、学生に発音・会話練習をさせる。CDプレーヤーを使って、ヒアリングの練習させる。

【メッセージ】

教科書やCDを活かして、予習・復習をしっかりと、授業を積極的に参加してもらって、基本的な中国語の会話能力を養って行こう。

【事前に行う準備学習】

授業毎に、次回の授業までに準備しておくべきことを具体的に指示するので、予習してきてください。

【成績評価方法】

[前期]中間試験：40%、期末試験：40%、レポート：20%

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	中国語の発音	30 %	中間、期末試験、課題
2	中国語の基本文法	30 %	中間、期末試験、課題
3	中国語の基礎会話	40 %	中間、期末試験、課題

【本校の学習・教育目標】

(A-1) 人文社会系の科目の学習を通じて、人間文化と社会生活について理解する。

(E) コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力を身に付ける

【授業計画】(中国語)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1回	概論	中国語について		
第2回	発音と会話	中国語の発音(音節、声調、単母音)		
第3回	発音と会話	中国語の発音(複母音、子音、鼻音)		
第4回	簡単な挨拶	簡単な挨拶		
第5回	基礎会話、文法	自己紹介(名前の言い方、名字、フルネームを尋ねる)、人称代名詞等		
第6回	基礎会話、文法	動詞、助詞の会話応用、会話練習		
第7回	基本語順、基礎会話	基本語順、SVO、連動文、会話練習		
第8回	助動詞、基礎会話	希望や願望を表す助動詞、会話練習		
第9回	方位詞、前置詞、基礎会話	方向位置を表す方位詞、場所を表す前置詞、関連会話練習		
第10回	数、値段、形容詞、基礎会話	数の言い方、中国のお金の言い方、値段の尋ね方、関連会話練習		
第11回	数、値段、形容詞、基礎会話	形容詞が述語になる文、関連会話練習		
第12回	時間、基礎会話	年月日、曜日の言い方、関連会話練習		
第13回	年齢、基礎会話	年齢の言い方、関連会話練習		
第14回	量詞、基礎会話	量詞、関連会話練習		
第15回	動詞、基礎会話	動詞の重ね型、関連会話練習		